



# 1月の様子

公民館主催事業や、各種団体の活動を紹介しています。

1月11日(日)

## 小鴨地区の除雪機の操作方法と貸出順番・返却方法



12月に引き続き、小鴨地区防災ボランティア講座の2回目を開催しました。1回目と同内容で、倉吉市建設課より除雪に関わる申請等について、小鴨地区自治公民館協議会長より除雪機の貸出順番・返却について、説明がありました。

講義のあと、雪が積もっていたので、実際に小学校駐車場を除雪しました。

ケーブルテレビの取材も受けました。(放映済み)



1月22日(金)

## 「元気なカラダは柔らかなアタマと栄養から！」 ～隣のDAI学院



1月は、小鴨地区食生活改善推進員の水谷さんと栞田さんを迎え開催しました。

健康寿命をのばすために、たんぱく質を上手に1日3回の食事に取り入れて食べること等、お話をさせていただきました。

1月20日(水)

## ハガキ出し運動の紙芝居男のクラブで発表

小鴨シニアクラブが取り組んでいる「ハガキ出し運動」の紙芝居「UF0チャンポン」ができました。



## 表彰

小鴨地区地域安全推進協議会が県表彰されました



1月26日小鴨公民館にて



防犯活動を組織的に推進しているとして表彰されました

## おがも川柳会

ローカル線八分停車して動く  
和やかに雪かきをする隣組  
大掃除明日だ明日にと重い腰  
米寿まで生きて慶ぶ初詣  
グループの和が保たれる仲のよき  
牛のごと一歩一歩を踏みしめて  
家の前ののしし動く通報だ  
動き過ぎ少し休めと膝が言う

風塵 さち子 瑞子  
よう子 酔芙蓉 寿々子  
白萩 祐子

## 小鴨地区自治公民館協議会より報告

令和3年度の会長・副会長・常任委員・監査委員・部長が決まりました。  
よろしくお祈りします。

(会長)林 達夫 (副会長)山根 誠・石田正紀

(常任委員)北村秀徳・谷口 明・西村修治・林 圭之助・石原修司・森 和夫

(監査委員)西嶋尊昭・竹尾尾二

(総務部会長)石橋直志(環境部会長)古田年幸(社会福祉部会長)小谷和男

(生活文化部会長)下吉秀幸(体育部会長)足立貴啓(交通消防部会長)清水義三 (敬称略)



令和3年 新年の御挨拶 小鴨地区自治公民館協議会 会長 林 達夫

新しい年を迎え、皆様にとりまして幸多き年となりまよう心からお祈り申し上げます。

この度小鴨地区自治公民館協議会長にまたまた推薦されてしまいました。岩倉自治公民館長の林 達夫です。

さて、昨年はコロナ禍の影響で、自治公民館協議会や地区振興協議会の各種事業である「運動会をはじめとする体育関連事業」並びに、「笑顔のまつり」や「文化祭」等も中止となり非常に残念な一年でした。

特に、地区皆様の文化活動の場としての「文化祭」が中止となりましたことは非常に残念でした。地域活動発表の場として何とか形を変えてでも実施できる方策はないものかと案案し、小鴨公民館・やまびこ人権文化センター並びに各種同好会等の御協力を賜り、昨年末に「ミニ文化祭」と題して、実施したところ、多くの皆様の御来館にホッと、実施出来たことに感謝申し上げます。小鴨地区の地域活動の取り組みは他地区が羨む程に活発であり、市の常任委員会の度に誇りに感じております。

なお、二年間の短い期間ではありますが、地区の課題も見えてきた次第です。人口減少や少子・高齢化の進行に伴う各町区における役員の選出が出来ない問題や公民館活動への参加者の固定化が顕著です。また、これからは高齢化対策として地区の社会福祉協議会との連携も非常に重要となります。今年度の社会福祉協議会の目標は、「防災関

交通」に自治公民館協議会の協力を得て取り組みを始めた状況です。このように、地域の色々な課題を解決する方策として、現在の組織体制を見直していく必要性を感じております。

倉吉市は各地区公民館を令和3年4月から地区コミュニティセンターへと移行する方針です。このコミュニティセンター化とは、現在の地区公民館を地域特性、地域資源を活かしながら自分たちの問題を考え、解決策を自ら実行できるよう新しい地域づくり組織に再編し、その組織活動を支援する機関としての役割を担うものとしており新しい役割(「社会教育」からこれを含めた新しい地域づくり組織の支援を行う。)が更に求められます。各地区が抱える問題はそれぞれ異なります。倉吉市の行政も複雑化、多様化する住民ニーズ全てに対応できず、我が地区の課題は自分たちの問題として捉えて、解決する方策を考えなくてはならない時代となりました。

この度のセンター化に伴う小鴨地区の組織体制変更は時間を掛け各協議会や各関連団体の皆様と協議すると共に、各町区の役員の皆様の負担を軽減するような組織体制にしたいと考えております。是非、「我が小鴨」として愛着と誇りが持てる地域づくりに皆様の御意見や御指導をお願い申し上げます。

最後に、今年は例年になく寒くなり、雪も多そうですので、皆様御自愛ください。

## ☺小鴨公民館笑顔だより☺

年末年始の大雪で大変なスタートとなってしまいました。季節外れの暖かい日もありますが、春はまだまだ先だと感じています。

新型コロナウイルスの感染者が県内でも増加していて、今年も何かと制限しながら公民館運営に取り組んで行かなければならない心配です。感染防止対策を行いコロナ禍でも安心して利用してもらえるよう努めてきましたが、これで万全ということはないと思います。

それでも、利用される地域の方々自身が「マスク着用、手指消毒、検温」に気を付けてくださっており、感染防止のために部屋の換気や、次に利用される方々のために、利用後の部屋の机・イスの消毒作業を欠かさず行っていますので、引き続きご協力をお願いします。



小鴨地区の各種団体等で構成される「小鴨まるごと会議」が、地域福祉の取り組みとして昨年年から取り組んでこられた共助交通事業の試験運行が2月中旬から行われます。試験運行中のノウハウを活かし本運行に向けてほしいと思います。

コロナ感染予防に行いながら、今月も元気に開館しますので、皆様お立ち寄りいただきご意見をお聞かせください。